☑ 令和元 年度 事務事業評価（平成30年度実施事業事後評価）シート ／ 令和2 年度 実施計画調書 （ □ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 ☑ 現状維持 ）

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は，代表的なものを1つ記入してください。また，該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合，代表的なものを1～2個記入してください。

整理番号	081

事務事業名	入学卒業記念品経費	補助区分	□ 国補 □ 県補 ■ 市単	終期	□ 決まっている （ 年度まで） ■ 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	01	目	01	事業	02

担当部	教育委員会	担当課	学校教育課	担当係	総務	係	

位置付けられている計画等			根拠法令及び市条例等	
	■ じょうそう未来創生プラン前期基本計画	□ 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」		□ 国の定める法律 （ 名称 ： ）
	□ 常総市復興計画	□ 市民等からの要望		□ 国・県からの通達等 （ 名称 ： ）
	□ 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略	■ その他の計画 （ 名称 ： 常総市教育大綱 ）		□ 市の条令・要綱・規則等 （ 名称 ： ）

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうなのか？→ ③そのためには何をするべきか？ という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	誰・何を対象に	どのような方法・手順で	望ましい状態
小学校及び中学校の入学・卒業の記念として記念品を贈呈する。	市内小中学校入学生及び市内小中学校卒業生	小学入学時には（さんすうセット）を，卒業時には（英和辞典）を配布している。 中学校入学時には（ヘルメット）を，卒業時には（印鑑）を配布している。	市からの記念品を活用し，楽しい学校生活が送れるよう記念品を贈呈する。

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標（定量）の設定が困難な場合は，文言目標（定性）でも結構です。なお，指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが，この場合，設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名		単位		目標値		目標年次		年度	指標及び目標値設定の考え方（又は指標・目標値を設定できない場合の理由）	市内小中学校の全児童生徒に配布していることから，指標成果は設定しない。

4 事務事業の実績 Ⓓ

☞ 当該事業の予算を使って，『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお，業務が12個以上ある場合，代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量
事務事業を構成する主な業務	① 入学・卒業用記念品贈呈業務	年1回	① 入学・卒業用記念品贈呈業務	年1回	① 入学・卒業用記念品贈呈業務	年1回
	②		②		②	
	③		③		③	
	④		④		④	
	⑤		⑤		⑤	
	⑥		⑥		⑥	
	⑦		⑦		⑦	
	⑧		⑧		⑧	
	⑨		⑨		⑨	
	⑩		⑩		⑩	
	⑪		⑪		⑪	
	⑫		⑫		⑫	
	目標値に対する実績値	100	目標値に対する実績値	100	目標値に対する実績値	
決算額	計 3,852,069 円	内訳 特定財源 円	計 3,675,257 円	内訳 特定財源 円	計 3,762,804 円	内訳 特定財源 円
		内訳 一般財源 3,852,069 円		内訳 一般財源 3,675,257 円		内訳 一般財源 3,762,804 円
	（住民一人あたりの行政コスト）	63 円	（住民一人あたりの行政コスト）	61 円	（住民一人あたりの行政コスト）	63 円

7 実施計画 Ⓟ

☞ 今後3年間の事業内容について，どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか，具体的に記入してください。なお，予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容	報償費（入学・卒業用記念品贈呈） 【小学校入学式】・・・さんすうセット配布 【小学校卒業式】・・・英和辞典配布 【中学校入学式】・・・ヘルメット（自転車用）配布 【中学校卒業式】・・・印鑑配布	報償費（入学・卒業用記念品贈呈） 【小学校入学式】・・・さんすうセット配布 【小学校卒業式】・・・英和辞典配布 【中学校入学式】・・・ヘルメット（自転車用）配布 【中学校卒業式】・・・印鑑配布	報償費（入学・卒業用記念品贈呈） 【小学校入学式】・・・さんすうセット配布 【小学校卒業式】・・・英和辞典配布 【中学校入学式】・・・ヘルメット（自転車用）配布 【中学校卒業式】・・・印鑑配布
成果指標	指標名 / 単位 / 目標値	指標名 / 単位 / 目標値	指標名 / 単位 / 目標値
予算額 歳出 計	3,693 千円	3,797 千円	3,797 千円
予算額 歳入 特定財源	0 千円	0 千円	0 千円
予算額 歳入 一般財源	3,693 千円	3,797 千円	3,797 千円
予算額 歳入 計	3,693 千円	3,797 千円	3,797 千円

5 担当者評価 Ⓒ

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標どおり	成果内容
		新たに対象者があった場合においても，その都度贈呈することもできた。 これまでも対象となる全ての児童生徒に対し，記念品の贈呈が実現できた。

問題点
特になし

6 担当部長及び担当課長評価 Ⓒ

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性：□ 拡充 ■ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由
入学時卒業時に記念品を授与することにより、新たな気持ちで次のステップに進む意欲が生まれ、学校生活や社会生活の大きな励みとなると考える。

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会（市民）の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。記念品の授与は学校生活や社会生活の大きな励みとなると考える。しかし，記念品を市から配布されている意識を児童生徒とも深く理解されているか疑問はある。そのため，引き続き継続しながら，内容の見直しについても検討が必要である。

10 最終評価（行政改革推進本部） Ⓒ

事務事業の方向性：□ 拡充 ■ 現行どおり □ 縮小 □ 休止・廃止

評価理由
入学や卒業祝い記念品を贈るこの事業は，学校生活のスタートや社会生活の励みとなることから，継続すべき事業である。記念品については，児童生徒が有効に活用できるものにするなど検討も必要である。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 Ⓐ

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容
年々減少傾向にある入学者及び卒業者の数を精査し予算要求に努める。